

事業概要シート

施策： 環境汚染対策の推進

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 騒音等対策事業	現状維持	予算額		1,890 千円
		《 》		2,388 千円
財源内訳		国庫支出金	400 千円	
		県支出金		千円
		地方債		千円
		その他		千円
		一般財源	1,490 千円	

【事業の目的・概要・対象】

(目的)

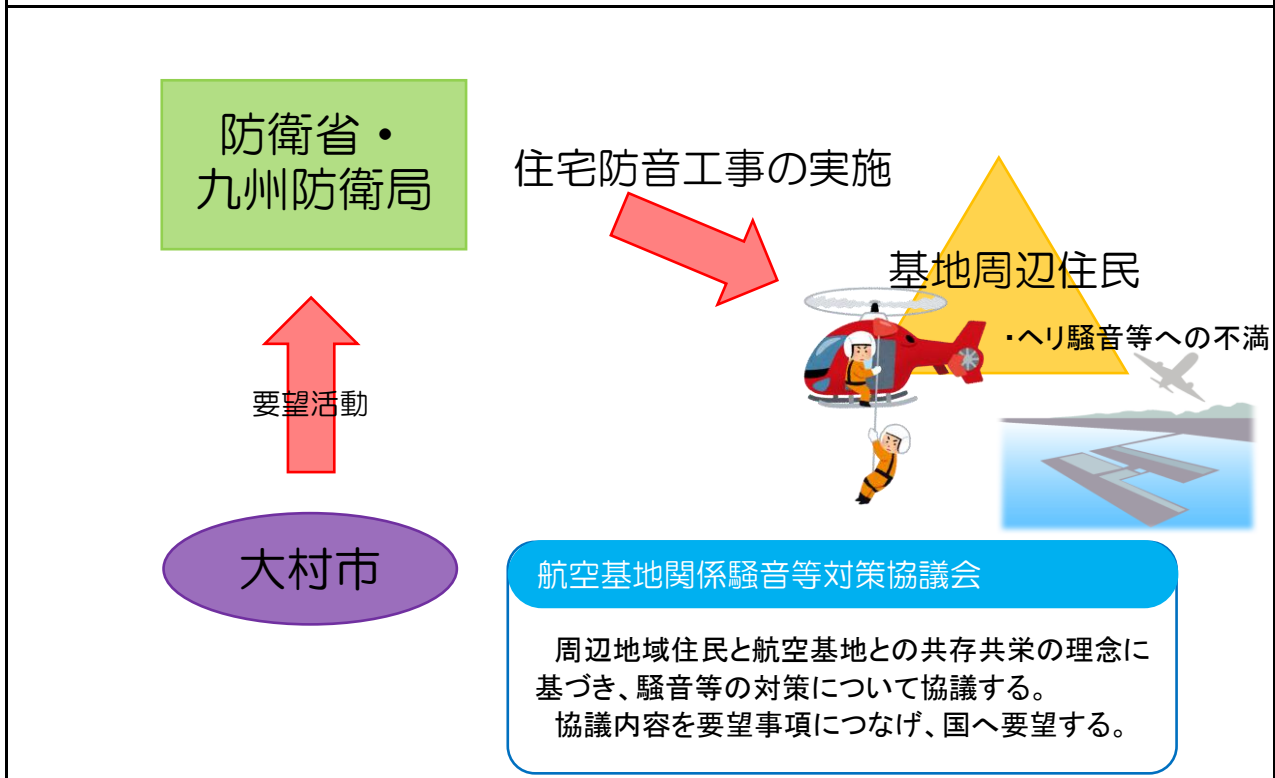
自衛隊基地周辺地域の騒音問題に対処し、周辺住民の居住環境の改善を図る。

(概要)

本市には、陸上自衛隊大村駐屯地、竹松駐屯地及び海上自衛隊大村航空基地があり、山間部に大多武演習場がある。特に大村航空基地の航空機騒音は、古賀島地区周辺地域の居住空間に重大な影響を及ぼしているため、国と地元住民の協議の場を設けるとともに、国への要望を行い、基地周辺住民の居住環境の改善を図る。

(対象)

自衛隊基地等の周辺住民



【背景】

大村市に所在する3つの自衛隊基地のうち、大村航空基地の航空騒音が住民の生活に影響を及ぼしている。その軽減策として住宅防音工事が行われているが、地元住民の生活実態に適合した助成基準となっていない。

担当課	企画政策部 企画政策課	問合せ先	0957-53-4111 (内線226)
-----	-------------	------	----------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	航空基地関係騒音等対策協議会の開催回数	回	1	1	1	1	1
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	騒音問題についての国等への要望回数	回	1	2	2	2	2
②		目標値					

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	600	924	2,378	2,388	1,890	1,890	10,070
国庫支出金	600	600	600	600	400	400	3,200
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源		324	1,778	1,788	1,490	1,490	6,870
人件費	4,768	3,027	1,574	1,484	1,484	1,484	13,821
職員	0.60人	0.40人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	1.80人
時間外勤務			60h	15h	15h	15h	105h
嘱託員							0.00人
フルコスト	5,368	3,951	3,952	3,872	3,374	3,374	23,891

妥当性 (市の関与)	基地周辺対策は本来国が行うべきものであるが、その対策窓口として市が関与することは妥当である。
有効性 (施策貢献度)	基地周辺地域の居住環境の改善に効果がある。
効率性 (コスト)	国への要望等に要する旅費、需用費等については、必要最小限に止めている。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり